

POST CARD



「雲流れる」15P

わたしの絵は、
見る人の心を映しだす鏡なのです。
喜びや悲しみ、不安、葛藤—。
まだ戦っている。まだ感じている。
そして生きる力。
あらゆる感情が込められたわたしの絵が、
特に見る人が絶望を感じているときに、
生きる回復力を与えることが
できればうれしいです。

高波壮太郎

SOTARO TAKANAMI

全身画家 高波壮太郎展

9月12日(金)～10月13日(月・祝) 13:00～17:30【定休:火・水曜】

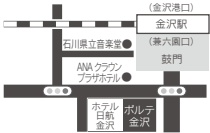
作家在廊日:9月20日(土)～23日(火・祝)

高波壮太郎年譜

1949年 東京に生まれる。
1973年 多摩美術大学油彩科卒業。在学中に中本達也氏に師事。
1986年 フランセーズコレクションより東京、パリにて版画集「Nature」を同時発売。
1989年 新宿京王百貨店にて個展('90'～02・'04～'12,'16,'20)。
1990年～ 全国の高島屋にて個展以後現在に至るまで毎年、隔年開催。
2002年 吉井画廊(パリ)にて個展開催。
吉井画廊(銀座)、ギャラリー・ラ・リュージュ(麻布)にて帰国展同時開催。
2004年 ルーブル美術館で販売される本「猿俳句12選」の原画展をギャラリー・ラ・リュージュにて開催。
吉井画廊(パリ)にて「猿俳句12選」の原画展開催。
RMN (Reunion des Musees Nationaux ARLYSフランス国立美術館連合)より
「猿俳句12選」出版。出版に際しエリゼ宮の晩餐に招待される。

2010年 笹川平和財団より「THE BEGINNING OF SPACE」＜神々の開闢＞
中東に向けて刊行。
横綱 白鵬関の化粧まわしの下絵制作。
2014年 銀座吉井画廊本館、サロンにて同時個展開催。
2018年 金沢、玄羅アートにて北陸初個展、以後毎年開催。
2019年～ 海外で現在に至るまで展覧多数。
(LA・NY・モナコ・マイアミ・ハンプトン・カンヌ・オーストリア・パリ・ドイツ・スイス)
NYにて個展開催。
2021年 NYにて個展開催。
2024年 高島屋史料館にて2ヶ月間の特別展開催。(大阪)

玄 羅
g c n r a



〒920-0853 金沢市本町2丁目15-1 ボルテ金沢3F
TEL 076-255-0988 [ホテル日航金沢横]
E-mail genraart@ozzio.jp
Web http://genraart.com 玄羅アート

定休日が火・水曜に変わりました



「月光」20P

SOTARO TAKANAMI

全身画家 高波壮太郎展

世界からも熱視線

「光と影の狭間で生きる生活の響きに、
つぶやき、息を吐き、揺らめくような作品」
(アート セレブリティ マガジン)＝スペイン

「高波壮太郎の卓越した才能とビジョンは、
彼を世界のアートコミュニティで
非常に重要な人物にしている」
(マスターピース アワード)＝UAE
アラブ首長国連邦

「構成力、見せ方が
とても現代的で骨太の力作」
(NY生活)＝アメリカ

etc



「野に咲く」10P